

1. 社会復帰・訪問看護 座長 佐藤あけみ (取手北相馬保健医療センター医師会病院)
幸田圭史 (千葉大学医学部第一外科講師)

演題1 オストメイトの質の高い社会復帰を目指して—退院前の社会復帰ケアの検討—
渡邊敏子 (土浦協同病院茨城県地域がんセンター)

演題2 オストメイトの退院後のフォローアップ体制を考える—患者同士の交流・情報交換を目的とした患者会を試みて—
柳瀬奈美恵 (君津中央病院5A泌尿器病棟)

演題3 千葉県内の訪問看護ステーションのストーマケアの現状
神代尚子 (千葉県がんセンター外来)

2. ストーマ外来・セルフケア

座長 江幡智栄 (千葉大学医学部附属病院)
谷畑英一 (取手協同病院外科)

演題4 ストーマ外来と病棟看護師の連携—緊急ストーマトラブルの対応を通して—
小川なつき (国立がんセンター東病院7B病棟)

演題5 ストーマ外来に参加する看護師の目的、役割について考える—ストーマ造設術を行った患者の意識調査を通して—
高橋芙美子 (土浦協同病院茨城県地域がんセンター)

演題6 術後30年を経過した高齢のオストメイトに対するセルフケア指導についての一考察
清藤友里絵 (東邦大学医学部附属佐倉病院看護部)

シンポジウム

「オストメイト自立への医療支援—何が必要とされているのか—

オストメイト、医師、看護師、WOC認定看護師の立場から」

座長 郡司京子 (国立がんセンター東病院)
平沼進 (土浦協同病院外科)

S-1 私が取り組みたいオストメイトの方への医療支援
坂下靖子 (千葉市立海浜病院看護部)

S-2 私の提言 神谷守 (JOA 千葉県支部会員)

S-3 緩和ケアの立場からみたストーマリハビリテーション
渡邊敏 (千葉県がんセンター緩和医療科)

S-4 オストメイト自立に向けて、認定看護師としてどうかかわるか
金子佐知子 (総合病院水戸協同病院)

3. 小児・イレオストミー 座長 吉川淳子 (千葉大学医学部附属病院)
雨海照祥 (筑波大学臨床医学系小児外科)

演題7 思春期を迎える女兒へのストーマケア—学校、家庭との連携を通して—
佐々木和歌子（茨城西南医療センター病院）

演題8 空腸ストーマ造設後ケアに難渋した一症例
作田未登（千葉大学医学部附属病院小児外科病棟）

演題9 癌性腹膜炎により、イレオストミーを造設した患者の皮膚障害に対するケアの
経験
酒巻有希（千葉県がんセンター西5階病棟）

演題10 膵切除後に小腸瘻を形成した患者へのADL拡大・自己管理に向けての支援
大橋寛子（千葉大学医学部附属病院4階西病棟）

4. 尿管皮膚瘻

座長 安蔵早苗（千葉県こども病院）

島居徹（筑波大学臨床医学系泌尿器科）

演題11 長期間外来で管理している尿管皮膚瘻11例の検討
丸岡正幸（千葉県がんセンター泌尿器科）

演題12 呼吸困難を生じストーマのセルフケアに支障を来した事例への看護介入のあり
方を考える
近藤あかね（筑波大学附属病院901病棟）

演題13 人工肛門と尿管皮膚瘻を造設した患者とのかかわりを考える
大橋富子（国立千葉病院）

5. 教育

座長 渡辺光子（日本医科大学附属千葉北総病院）

若月一雄（千葉市立海浜病院外科）

演題14 ストーマリハビリテーション指導の統一化と充実を目指して
坂入英子（総合病院取手協同病院外科病棟看護部）

演題15 病棟におけるストーマリハビリテーションの質向上への取り組み—看護師の教
育効果を高める学習会プログラムの検討—
平山薫（土浦協同病院茨城県地域がんセンター）

演題16 看護師のストーマケア実践の質を向上させるための試み
北見真由美（亀田総合病院B棟4階）

6. 教育・クリニカルパス

座長 小西美ゆき（千葉大学看護学部成人看護学講座）

安富淳（千葉労災病院外科）

演題17 ストーマケアにおける院内教育を考える—キャリアアップをめざして—
入江昭子（帝京大学医学部附属病院市原病院看護部教育委員会）

演題18 ストーマケアの新人教育プログラムの見直し
宮島昌子（千葉大学医学部附属病院5階病棟）

演題19 大腸癌におけるストーマ造設術のクリニカルパス作成
上原理恵（総合病院土浦協同病院消化器外科病棟）